

TPPで **私たちの**暮らしはようになる？

TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）ってご存知ですか？

政府は、現在、TPPに参加するための交渉に参加しています。日本がTPPに参加することには、様々な意見がありますが、どのような内容の協定となるのか、交渉の内容は明らかにされておらず、とてもわかりにくくなっています。

TPPが私たちの暮らしにどのように関わるのか、研究者や弁護士、農業や医療に関わる方々からお話を聞き、考えましょう。



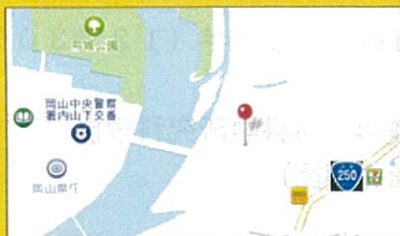
講師プロフィール

鈴木宣弘(すずき・のぶひろ)氏

1958年三重県生まれ。1982年東京大学農学部卒業。農林水産省、九州大学教授を経て、2006年より東京大学教授。専門は農業経済学。日韓、日チリ、日モンゴル、日中韓、日コロンビアFTA産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員(会長代理、企画部会長、畜産部会長、農業共済部会長)、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員を歴任。国際学会誌Agribusiness 編集委員長。JC総研所長も兼務。『食の戦争』(文藝春秋、2013年)、『岩盤規制の大義』(農文協、2015年)等、著書多数。

日時：2015年11月21日(土)
午後2時～4時半(午後1時半開場)

場所：岡山衛生会館 三木記念ホール
(岡山市中区古京町1-1-10)



プログラム：

第1部 講演① 鈴木宣弘氏

(東京大学大学院農学生命科学研究科教授)

講演② 弁護士

(TPP交渉差止・違憲訴訟弁護団)

第2部 パネルディスカッション

パネリスト 鈴木宣弘氏

弁護士

農業・医療従事者

主催：岡山弁護士会 (お問い合わせ)

〒700-0807 岡山市北区南方1-8-29

TEL:086-223-4401(代) URL:<http://www.okaben.or.jp>

共催(予定)：日本弁護士連合会

許審第3号・業裁

